



















「こんなことダメだって」

「勝負に負けたんだから
私のお願ひ一つ聞く約束でしょ

気づいてると思うけど
お願いは…私とエッチなことをすること

手柔らかいな…

「おちんちん大きくなって
やる気満々だよね

おいしく食べさせてもらうね
いただきま〜す♥





んっっ
頬張りがいあって
硬いおちんちん
私好みでサイコ

口の中暖かくて
舌がねっとり
絡みついてくる

ああ…やばい…
気持ちいい
もうイクそう…

ふふっ
我慢しなくて良いよ
そのまま快樂に身を任せて
白い精液いっぱい出して

あっ…イクっ!!





あん…っ
すごい勢い…
結構溜まってたんだね

んっはあ…ありがとう
気持ちよかった









萎えちゃったら
ダメでしょ！

まあ2回も出すと
キツイかな？
まあ男の子の大好きな
おっぱいで
おちんちん包んであげるから
早く硬くて大きい
おちんちんにしてね〜

はあ…はあ…
キツイけど
おっぱいのエロい
美しさと柔らかさには
負けるのは男として
仕方ないよな…



ほら〜早く早く
フニフニのおちんちんを
おっきさせましようね〜

うりうり〜
フニフニのおっぱいに
包まれるて気持ちいいでしょ

ふふっちよつとずつ
硬くなってきたね
本勃ちまでもうすぐだね



おっ!
大きくなったり
硬くなった分
おっぱいの柔らかさが
強調されて
気持ち良いでしょ?
亀さんも舐めてあげる

男って何て悲しい
生き物なんだろう…

















私：もう我慢できないから
早くおちんちん大きくして
刀を鞘に収めるように
おちんちんはちやくんとおまんこに
収めないとだめなんだから



あっ！
大きくなった
想像しちゃった？




ふふっ
ここの割れ目にある穴に
ヌプヌプして
おちんちん収めないとね
早く入れたい？
入れたいよね？
ゆっくりね…



ニユルニユルの
柔らかい肉を
かき分けていく
感覚が不思議な感じで…

あっん…



入った…ね
おちんちん
奥まで届いてる…っ

離さないようにする
締め付けと
奥から抜く時の
カリが刺激される
感覚がめっちゃ気持ちいい

ごめん…出る!!



あかさ…
イクのはいいけどさ…



いや...
さすがに中は...

なんで外に出してんのかな!!
ちゃんと中に出さないと
ダメじゃない